

地域に根ざした 環境市民活動を支援

セブン-イレブン記念財団は、地域の環境市民団体が新しい社会の担い手として活躍できるよう、市民が主体的に行っている地域の環境活動を様々な角度から支援しています。



湘南桂台みどりの会
(神奈川県)

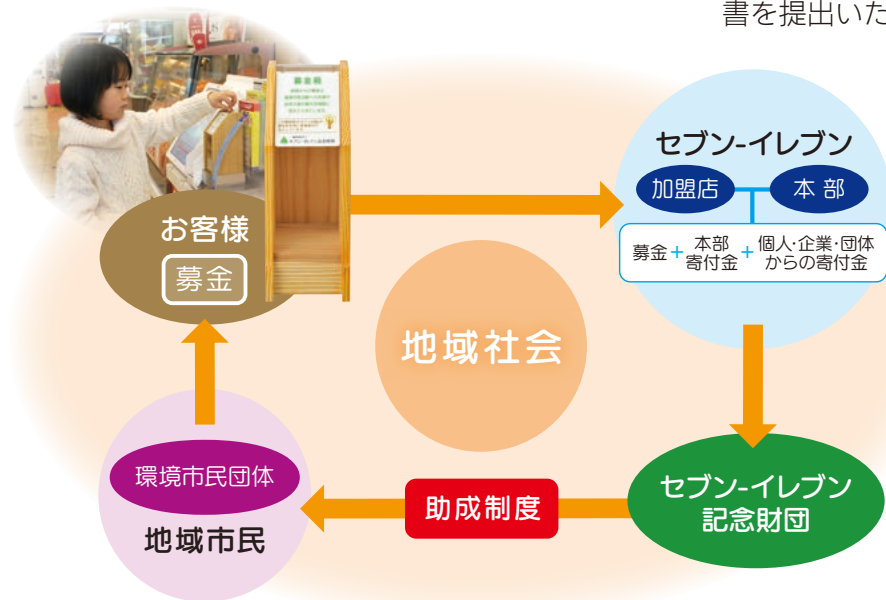
環境市民活動助成

お客様が募金を通して地域の環境活動を支援する市民参加型の社会貢献活動です。

環境市民活動支援事業の大きな柱は、公募制の「環境市民活動助成」です。日本全国のセブン-イレブン店頭募金箱にお客様から寄せられた募金を、地域の環境市民団体に助成金という形でお届けし、活動を支援しています。

「環境市民活動助成」は、2001年に日本国内の団体および活動を助成対象として開始しました。助成

先を全国から公募し、助成先団体選定の透明性と公正性を高めるために、それぞれの活動分野を審査する専門審査会と、その結果をもって広い視点から審査を行う最終審査会の2度の審査会を設け、厳正な審査を経て助成先団体を決定しています。助成先には、安心して活動できるように年度初めに助成金をお振り込みし、活動終了後に活動報告書と会計報告書を提出いただいています。



2023年度 環境市民活動助成パンフレット

助成の種類 (2022年度)	助成の趣旨と特徴	助成の種類 (2022年度)	助成の趣旨と特徴
設立25周年記念2019年度限定 山の森・海の森づくり助成(4年目)	「CO ₂ 削減」と「豊かな自然環境の再生」を推進する活動に、直接必要な経費を原則5年間継続して支援します。	活動助成	自然環境保護や脱炭素化をめざす取り組みなど、市民が主体となって行う環境活動を1年間支援します。
NPO基盤強化助成	持続可能な活動を実現する自主事業の構築・確立をめざすNPO法人に対し、事業資金・専従職員の人件費・事務所家賃を原則3年間支援します。	地域美化助成	ごみのない、緑と花咲く街並みをつくる活動を1年間支援します。

NPO基盤強化支援

地域の環境市民団体のネットワーク活動を支援しています。

全国各地でたくさんのボランティア団体や個人が環境保護・保全活動をしています。そうした小さな活動を個々の活動にとどめず、ネットワークの中で「人・もの・資金・情報・ノウハウ・マネジメント・専門性」を相互に交流させれば、それぞれの活動基盤を強化することができます。

セブン-イレブン記念財団は、北海道、東海、近畿で地域のネットワーク活動をしている組織の事務局運営を設立準備から2022年度まで支援しました。

また、助成金セミナーや情報交流会を共催しています。



「未来創造プログラム」流域を学ぶ林業合宿



助成金セミナー
オンライン開催

環境NPOリーダー支援

※2022年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

環境市民活動を実践するリーダーを支援しています。

2002年から環境NPOで活動するリーダーの個人支援として、公募制の「環境NPOリーダー海外研修」を実施しています。この研修制度は、海外の環境NPOで学んだ組織運営や活動技術、情報や経験、ノウハウを、帰国後に日本各地の活動現場で活かすことを目的としています。研修生は書類審査・面接審査を経て決定しています。

また、研修生の有志が結成した一般社団法人日本環境NPOネットワークの運営を支援すると共に、

同NPOと「日本環境NPOネットワーク会議」を共催し、情報の交換や共有を図り、環境NPOリーダー間のネットワークを広げています。



活動現場を視察

地域の環境美化活動

「#あしもとから」活動を実施しています。

日本全国の環境活動を行っている6名がはじめた活動で、「ゴ(5)×ミ(3)=15」である毎月15日を“自分たちのあしもとからできる、環境にいいことをする日”と決めて全国各地で清掃活動を実施し、

その時にあしもとの写真を撮影してSNSに掲載しています。

セブン-イレブン記念財団では毎月、大分県と東京都の自然学校と活動し、SNSに掲載しています。



事務局(3月)



高尾の森自然学校(7月)



九重ふるさと自然学校(11月)